

議案第 2 号 平成 29 年度事業計画 (案) の件

平成 29 年度 ケアハウスオパール室蘭 事業計画書 (案)

【 ケアハウスオパール室蘭の理念 】

オパール (OPAL) ~ (Older People with Active Lifestyles)

利用者様全員が、活動的な人生を送れるような生活の場を全職員で作って行く事を約束します。

1. 運営体制

(1) 利用者数

<平成 29 年 4 月 1 日の介護度別入所予定数>

	特 定 施 設								ケアハウス	合 計
	要支援 1	要支援 2	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	計	一般入居	
28.4.1 入居者数	6	11	22	11	6	3	2	61	9	70
29.3.1 現在	8	10	24	8	5	4	2	61	9	70
29.4.1 予定	8	10	28	8	5	4	0	63	7	70

(2) 職員数

<平成 29 年 4 月 1 日 (予定職員数) >

職 種	施設長	生活相談員	栄養士	看護師	機能訓練	介護職	計画作成	事務職員	清掃員	計
在 籍 数	1名	1名	1名	3名	1名	21名	1名	1名	1名	31名
内嘱託・パート				1名		6名			1名	8名

2. 基本方針

◆ 入居者の尊厳を守り、安心して心豊かに生活できる場を、入居者とともに築いていく。

【施設運営】

1. 入居者の個性を大切に、公正、公平を旨とし、プライバシーに配慮していく。
2. 職員は、入居者及び家族等から信頼されるよう、明るく親切に対応するとともに、日々自己研鑽に励む。
3. ケアハウスオパール室蘭に配属される職員は、互いに連携して入居者に対し、混乱、不安感、違和感を与えないよう配慮する。
4. 施設の安全の確保及び清潔に心がけ、住みよい環境づくりに努める。
5. 各種行事等を通じ、施設と地域との交流を図る。

【入居者処遇】

1. 入居者が、生き生き、伸び伸び、笑顔で生活できるように支援する。
2. 入居者一人ひとりの状態に合った適切な支援援助を行っていく。
3. 入居者と職員との信頼関係を作っていくようコミュニケーションや相談等を徹底していく。
4. 入居者が各行事等に楽しく参加できるよう、行事内容を工夫していく。
5. 入居者の健康管理に十分配慮するとともに、入居者からの健康相談にもしっかりと対応していく。

3. 地域福祉・公益事業の推進

◆ 公益性を有する社会福祉事業として、施設の地域開放などの取組を進める。

1. 地域のボランティア団体や子育てサークル団体などへ、空きスペースや備品を無償で貸し出し、子育て活動を支援する。
2. 入居者の入院・退院にあたり、家族が随行できない場合、施設職員が送迎を行っていく。
3. 管理費 (家賃) の額については、施設利用者の負担軽減につとめた額とする。

4. 施設運営業務の推進

<施設管理業務の推進>

【重点目標】

- ケアハウス棟は開設より16年経過しており、床暖房・水道関係・照明器具等の劣化が進み、修繕の回数が増えてきている。利用者に安心・安全に生活していただくために定期的に館内や居室内の点検をしていくようにする。また、職員で修理できるもの、業者に修理依頼するものの判断をしっかりと行い、修繕費の管理を徹底していく。
- 施設運営の安定を図るため入居率の向上に努めるとともに、プロパンガス料金など単価の変動が著しい経費については、効率的・効果的な管理に努め、財務管理の適正化に努める。

<給食業務の推進>

【重点目標】

- 利用者に楽しく・美味しく食事していただけるよう、利用者の意見を大切に、メニュー等の変更や食材の工夫を、給食委託業者と相談しながらさらに進めていく。

<介護支援業務の推進>

【重点目標】

- 入居者・家族の気持ちを大切に、入居者が楽しく・元気に生活できる場を引き続き提供していくよう、全職員で協力していく。
- ケアプランを遵守し、利用者支援にあたることはもちろんのことだが、それ以外にも利用者支援等で気が付いた事があれば、ちょっとしたことでも職員間で相談・検討をし、よりよい支援内容にしていくよう努力する。
- 昨年度も、転倒や誤薬等の事故が発生したが、同じような事故が繰り返されないよう職員間での検討会議（ケース会議）を増やしていく。

<相談業務の推進>

【重点目標】

- しっかりと傾聴し、理解と尊重することに努める。
- 家族との連携において 面会時、常に利用者の状況報告を行い、家族との連携を密にし、信頼関係を築いていくようにする。

<計画作成業務の推進>

【重点目標】

- 入居者の思いや願いを大切にしながら、「その人らしい」生活を送るための内容にしていくように努める。(ケアプランを見て、その人らしさがわかる内容)

<看護業務の推進>

【重点目標】

- 体調変化の早期発見、早期対応に努めながら、今年度は、健康に関する心配事や相談にもしっかりと対応していくよう、看護職員が館内に安定して居る様に、配置等の工夫をしていく。

<機能訓練業務の推進>

【重点目標】

- 機能訓練（体操）を積極的に行わない、また声掛けをしても「したくない」と話す利用者が少しでも多く参加していただけるよう、運動レクリエーション的な内容を取り入れていく。

5. 職員会議の実施

- 昨年度は毎月1回の全体職員会議は、業務時間内ではなく、毎月第4週の水曜日の午後6時半から1時間と決め実施してきた。(業務時間内では、他の業務も入ってきたり、なかなか落ち着いて実施できないため) 職員からも、概ね良いのではないかとの意見が多く、またほぼ全員の職員と確認等ができるため、今年度も引き続き実施していく。

会議の種類	実施日	議長	記録者	構成員	協議事項
1. 施設運営会議	毎月、月初め	施設長	介護支援課長 (副施設長)	施設長、介護支援課長、看護推進課長、介護支援課係長、管理課係長	経営・管理に関する諸課題
2. 主任リーダー会議	毎月1回	介護支援課長	持ち回り	各課長、課長補佐、係長	施設運営に関する提言・協議
3. 全体職員会議	毎月第4水曜日	介護支援課長・ 課長補佐	持ち回り	職員全員	職員の連携意識の向上 施設運営に関する提言・資質向上への 共通認識の確立を図る
4. ユニット会議	月に1回以上	介護支援係長	持ち回り	各ユニット職員	
5. 給食会議	毎月1回	給食係長	持ち回り	施設長、介護支援課長、保健推進課長、給食係長、給食委託業者担当者	給食業務に係る問題点の協議 入居者の栄養管理や給食の内容などの 協議
6. 身体拘束対策委員会	3か月毎の開催	介護支援係長	持ち回り	施設長、各課長職、係長 看護職	
7. 事故対策委員会	必要に応じ開催	介護支援課長	持ち回り	施設長、各課長職、係長 看護職	
8. 感染対策委員会	3か月毎の開催	保健推進課長	持ち回り		

6. 全体行事計画

- 昨年度まで実施してきた年1回の「外食の日」をやめ、今年度は年に3回施設内で「ミスの日」「秋の味覚祭り」「シュークリームの日」と実施してみる。

月	行事内容		健康管理		法定訓練等
	主行事	常設の行事	往診等	予防等	
4		全体懇談会、誕生会、運動レク、華道クラブ 書道クラブ、いきいき体操、カラオケ2回	往診(月2回)・体重測定		防災訓練
5	花見ドライブ	全体懇談会、誕生会、運動レク、華道クラブ 書道クラブ、いきいき体操、カラオケ2回	往診(月2回)・体重測定		
6	異世代交流会、 ミスの日	全体懇談会、誕生会、運動レク、華道クラブ 書道クラブ、いきいき体操、カラオケ2回	往診(月2回)・体重測定		
7		全体懇談会、誕生会、運動レク、華道クラブ 書道クラブ、いきいき体操、カラオケ2回	往診(月2回)・体重測定	入居者職員健康診断	
8	開設記念日 オパール祭	全体懇談会、誕生会、運動レク、華道クラブ 書道クラブ、いきいき体操、カラオケ2回	往診(月2回)・体重測定		
9	敬老会 秋の味覚祭り	全体懇談会、誕生会、運動レク、華道クラブ 書道クラブ、いきいき体操、カラオケ2回	往診(月2回)・体重測定		
10	紅葉ドライブ	全体懇談会、誕生会、運動レク、華道クラブ 書道クラブ、いきいき体操、カラオケ2回	往診(月2回)・体重測定		防災訓練
11	シュークリーム の日	全体懇談会、誕生会、運動レク、華道クラブ 書道クラブ、いきいき体操、カラオケ2回	往診(月2回)・体重測定	インフルエンザ接種	
12	クリスマス会	全体懇談会、誕生会、運動レク、華道クラブ 書道クラブ、いきいき体操、カラオケ2回	往診(月2回)・体重測定		

1	新年会	全体懇談会、誕生会、運動レク、華道クラブ 書道クラブ、いきいき体操、カラオケ2回	往診（月2回）・体重測定	夜勤職員健康診断	
2	節分・豆まき	全体懇談会、誕生会、運動レク、華道クラブ 書道クラブ、いきいき体操、カラオケ2回	往診（月2回）・体重測定		
3	ひな祭り	全体懇談会、誕生会、運動レク、華道クラブ 書道クラブ、いきいき体操、カラオケ2回	往診（月2回）・体重測定		

7. 職員内部研修実施計画

開催予定月	研修内容	担当職員	参加職種
平成29年4月	防災設備の使い方	生活相談員	全職種職員
平成29年5月	脱水について	看護職員	全職種職員
平成29年6月	認知症ケアについて	介護職員	全職種職員
平成29年7月	身体の清潔について	介護職員	全職種職員
平成29年8月	職業倫理について	副施設長	全職種職員
平成29年9月	防災時の連絡体制・避難誘導について	生活相談員	全職種職員
平成29年10月	おむつ交換・身体の清潔について	介護職員	全職種職員
平成29年11月	感染症予防について	看護職員	全職種職員
平成29年12月	口腔ケアについて	介護職員	全職種職員
平成30年1月	緊急時対応について	生活相談員	全職種職員
平成30年2月	介護記録について	副施設長	全職種職員
平成30年3月	廃用性症候群（生活不活発病）について	看護職員	全職種職員

※その他、新人職員入社時に新人職員研修を行う。（担当：施設長・副施設長・生活相談員）

8. 社会福祉外部研修実施計画

対象職種	研修事業名	研修場所	実施期間	参加締切	研修員
介護職	介護職員専門研修Ⅰ	札幌かでる2.7	6月	4月	浅野
	〃	〃	12月	6月	船田
	介護職員専門研修Ⅱ	〃	8月	6月	木村（智）
看護師	看護師専門研修	札幌かでる2.7	9月	6月	影山
栄養士	食品衛生講習会	室蘭市	6月	5月	遠藤（修）
	感染症予防研修	室蘭市	10月	9月	2名
事務担当	経理事務担当者専門研修	札幌市	7月	4月	志賀浦
	雇用管理者研修	〃	1月	12月	佐藤（直）
法人役員等	施設長専門研修	札幌市	12月	10月	施設長
その他	介護保険施設研修・専門部会	室蘭市	案内の都度		3～8名
	日胆地区老人福祉施設研修	胆振・日高管内	案内の都度		2名
	全国軽費老人ホーム協議会・北海道ブロック大会	札幌市	9月	10月	2名
	介護技術講習	〃	4月	4月	錦戸
	バリデーション	〃	11月	11月	佐藤（奈）
	記録の書きかた	〃	12月	12月	皆見
	薬の知識	〃	1月	1月	島本
	リスクマネジメント	〃	2月	2月	舩田
	接遇マナー	〃	2月	2月	小島